



【校訓】

健康で教養の高い
勤労を尊び責任を重んじる
和衷協同し礼儀正しい
近代的な社会人

教育目標

心豊かでたくましい実践力のある
生徒を育てる

確かな学力の定着(基本目標1)



＜課題(問題)解決に向けた授業(仕掛け)づくり＞

- ☆学習への興味・関心の高まりにつなげる『導入』の工夫
- ☆ICT機器の効果的な活用(学習課題の発見や解決、予定連絡、交流などでの活用)
- ☆タブレット等を活用した家庭学習の習慣化(トライやるタイム・基礎的基本的な知識等の定着)

豊かな心と健全な体の育成(基本目標2)



＜自分のよさに気づき、他者を認める＞

- ☆道徳教育の計画的な実践と考え・議論する学習展開に向けた発問の工夫
- ☆仲間づくりを視点とした特別活動等の取組(体育祭・文化祭等学校行事)
- ☆地域の関係機関等と連携した人権・福祉学習の実施



よりよい社会を創造する力の育成(基本目標3)



＜夢や志の持てるキャリア教育の推進＞

- ☆職場体験等体験的なキャリア学習の実施
- ☆御池沼沢環境保全活動等の環境学習の実施
- ☆生徒会を中心に地域(行事)との関わりを推進



子どもの学びを支える学校づくり(基本目標4-5)



一人一人の子どもを伸ばす教育の実現

学校教育力の向上

＜「ひとづくり」の場としての学校の実現＞

- ☆教育活動全体のなかでの場面指導を通じた『気づき』の共有
- ☆Q-U調査や相談支援ファイル等を活用しての生徒理解と共有
- ☆校内ふれあい教室等での不登校に対する支援

＜「組織(チーム学校)」として協働・連携＞

- ☆保護者・地域への学校HP等を活用した積極的な情報発信
- ☆早期発見、対応できる生徒指導と相談支援体制の充実(SC・SSW等との連携)
- ☆放課後活動の時間を見直すなど働き方改革の推進